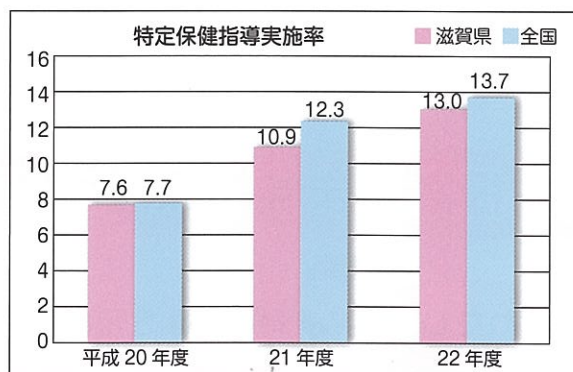
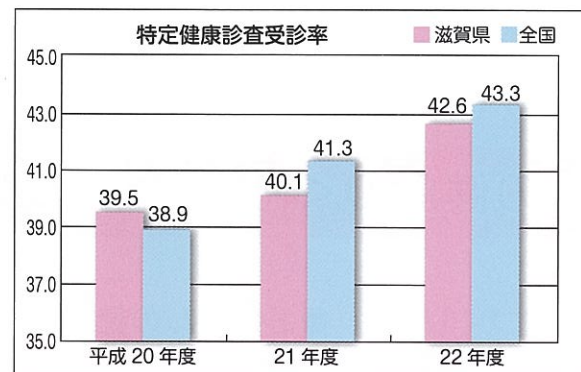


健康なひとづくり（主な取組）

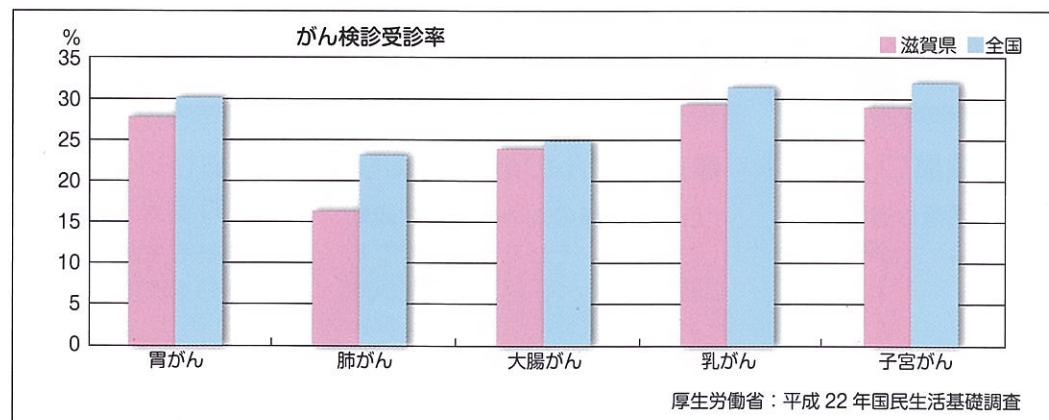
生活習慣病発症予防・重症化予防

主要な死亡原因となるがん、循環器疾患および、重大な合併症を引き起こすおそれのある糖尿病や、急速に増加すると予測されるCOPDに対処するため、がん検診や特定健康診査・特定保健指導の効果的な実施による発症予防と未治療や治療中断者の減少など、重症化予防の対策を進めます。

主な指標	現状 (H22)	目標 (H34)
がん検診の受診率の向上	胃がん 男性 35.9% 女性 26.6%	50% (H29)
	肺がん 男性 20.5% 女性 15.6%	
	大腸がん 男性 28.2% 女性 23.9%	
	子宮頸がん 女性 34.7%	
	乳がん 女性 28.7%	
メタボリックシンドロームの該当者および予備軍の減少	平成 20 年度に比べて 1.3%増加	平成 20 年度と比べて 25%減少 (平成 29 年度)
特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	特定健康診査の実施率 42.6%	70% (H29)
	特定保健指導の実施率 13.0%	45% (H29)
糖尿病合併症（糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数）の減少	137 人	126 人
慢性閉塞性肺疾患（COPD）の認知度の向上	29.1% (参考値 H24 調査)	80%



厚生労働省：特定健診等実施状況報告

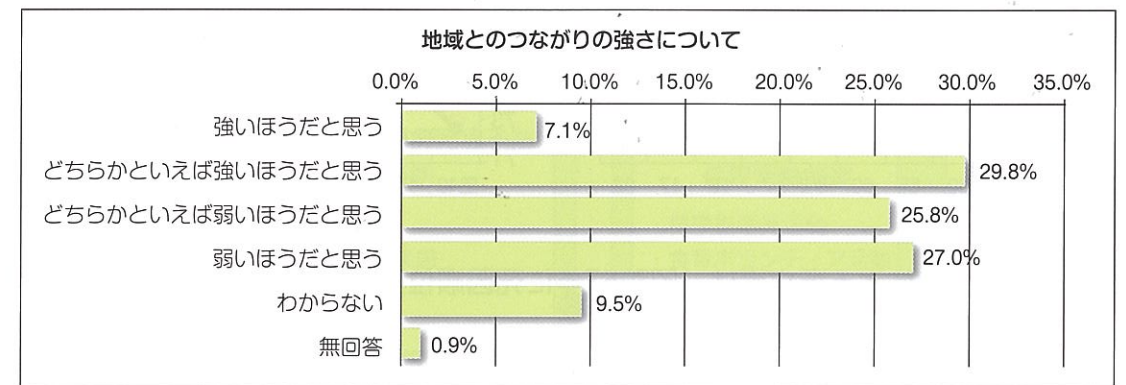


厚生労働省：平成 22 年国民生活基礎調査

健康なまちづくり（主な取組）

健康を支援する住民活動の推進

- 県民一人ひとりが、地域や人とのつながりを深め、楽しく主体的に健康づくりに取り組むことを促進します。
- 健康づくり関係のボランティアの活動を促進します。
- 様々な地域活動のネットワークに健康の視点を取り入れていけるよう支援します。



平成 24 年 滋賀の医療福祉に関する意識調査

主な指標	現状	目標 (H34)
地域のつながりの強化（居住地域で互いに助け合っていると思う人の割合の増加）	H24 調査参考値 37.2%	50%
健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている団体の割合の増加	425 団体 (H23)	850 団体

健康を支援する社会環境の整備



- 健康づくりに無関心な層や、時間等の条件により行動を実行しにくい層に影響をもたらすことが期待できる受動喫煙ゼロの店や外食栄養成分表示の店等の登録について拡大します。
- 健康的な様々な取組を行う、企業、団体等の活動を促進します。

主な指標	現状	目標 (H34)
健康づくりに関する活動に取組み、自発的に情報発信を行う企業数の増加	参考：754 件	1500 件